

令和7年度 醍醐中学校区小中一貫教育

小中一貫教育構想図

醍醐中学校区小中一貫教育グランドデザイン

醍醐中学校区教育目標

「主体的に学び、自ら考え正しく実行する児童・生徒の育成」

各小中学校の教育目標

北醍醐小学校

醍醐小学校

「仲間と未来を創造し 自ら学ぶ子ども を育てる」
～やる気 粘り強さ 思いやりの心～

「次代と未来を創る 醍醐の子を育てる」
～自ら学び、共に支え高め合う子ども～

醍醐中学校

校是「夢・志を見つめる」
学校教育目標「伝統と文化を受け継ぎ、地域、社会に貢献、そして、未来を創る生徒の育成」
～自分を律し、課題に挑戦し続ける姿勢を身につける～

チーム醍醐

醍醐の子を
醍醐で育てる醍醐味

【9年間で目指す子ども像】
＊学習意欲の旺盛な児童・生徒 ……【知】確かな学力
＊優しさや思いやりに溢れた児童・生徒 ……【徳】豊かな心
＊心身ともに健全で粘り強い児童・生徒 ……【体】健やかな体

「作る」から「造る」
そして「創る」力を育てる

【知】確かな学力

自ら学ぶ力の育成
・ 基礎基本を定着させ、互いに学び合い、教え合う児童・生徒集団
・ 家庭学習を習慣化させて、復習・予習に力を注ぐ児童・生徒
学習規律の確立（授業のきまりの定着）
・ 元気よくあいさつする児童・生徒
・ しっかりと話を聴き、自ら発表する児童・生徒
コミュニケーション能力の向上と
言語活動の充実
・ 知識をつかい、知恵をもつ児童・生徒
・ 言語活動を充実させ、生き生きと学ぶ児童・生徒
キャリア教育の充実
・ 生き方を追及できる児童・生徒
・ 確かな進路展望のもてる児童・生徒
評価の活用（学習確認プログラム含む）
・ 評価を活用して、自らの学習改善を行える

【徳】豊かな心

規範意識の高揚
・ 道徳的実践力をもつ児童・生徒
・ 人権意識を高くもち、互いの人権を尊重する児童・生徒
読書活動の充実
・ 読書を通して、豊かな心を育てていける児童・生徒
郷土愛の育成
（児童会・生徒会活動の充実より）
・ 自治意識をもち、互いに高め合う児童・生徒
・ 地域との絆を深め、地域と共に歩む児童会・生徒会（MDR 活動、醍醐寺連携授業）
地域との協働（地域活動への参加）
・ 積極的に地域行事やボランティア活動に参加できる児童・生徒

【体】健やかな体

基本的生活習慣の確立
・ 安全に留意して行動する児童・生徒
・ 食文化を大切にする児童・生徒
・ 性や薬物に対して正しい理解をもつ児童・生徒
学習環境の整理・整頓
・ 美化意識をもち、学習するための環境を整えようとする児童・生徒
防災意識の高揚
・ 防災意識を高くもち、自他の命を守ろうとする児童・生徒
体力の向上
・ 体育授業や体育行事を通じて体力の向上を目指す児童・生徒

共 育

連 携

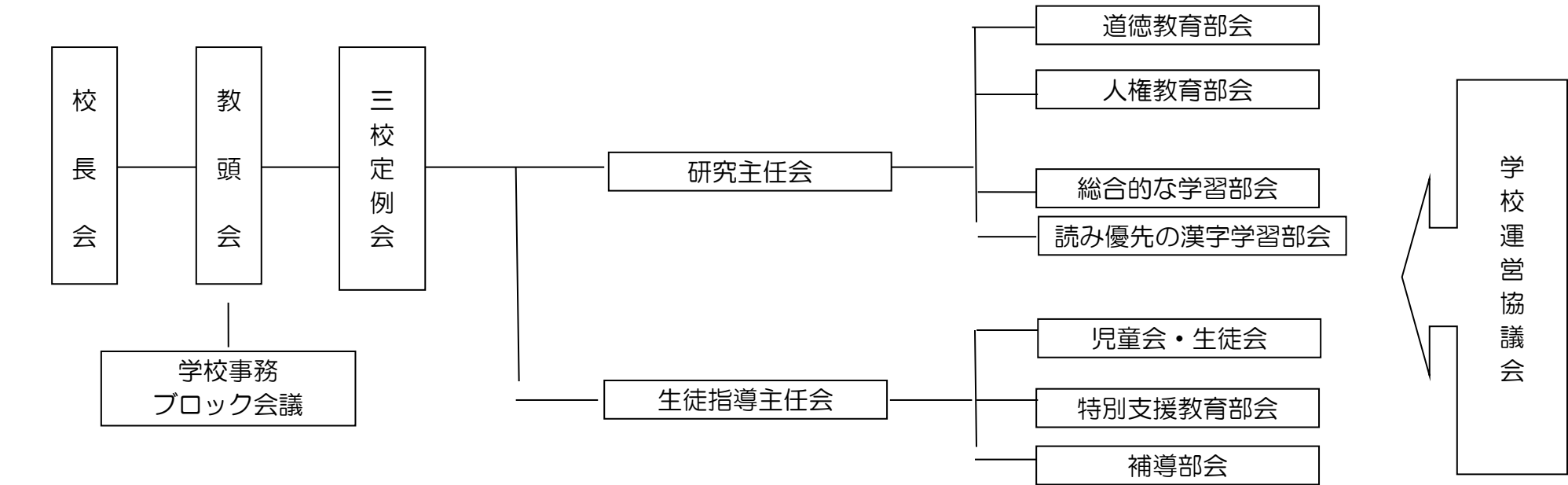
協 働

支 援

地 域（小中3校の学校運営協議会との連携強化）
・ 地域を学びの場として、地域に生きる醍醐の小中生を、地域とともに育てる
P T A（各小中P T Aの活用と小中3校のP T Aの連携強化）
・ 学校・家庭が、ともに成長を見守り、育てる（P T A活動の充実）
各種関係機関
・ 市教育委員会・児童相談所・所轄警察（スクールサポーター）等との連携の中で、健全に育てる

小中一貫教育推進体制

■小中一貫教育を推進する組織



※三校小中定例会は月 1 回，各組織の会議は原則として年 3 回（年度当初・夏休み期間・年度末）開催し，必要があれば適宜開催する。

■各組織の職務内容

組織名	職務内容	各部運営担当
校長会	小中一貫教育の推進上の課題を定期的に協議するとともに，各組織の指導に当たる。	校長
教頭会	校長会と連携して各組織を指導，助言する。主に，家庭との連携強化に努める。 学校事務ブロック会議と連携して，学校事務の効率化を図る。	教頭
学校事務ブロック会議	教頭と連携して，学校事務の効率化を図る。	事務職員
三校定例会	小中一貫教育の推進に係る事項を協議する。各部会との連絡調整及び指導，助言に当たる。	校長 教務主任
研究主任会	主に，「確かな学力」「豊かな心」に関わる小中連携のあり方について企画・運営する。	研究主任
生徒指導主任会	主に，「豊かな心」「健やかな体」に関わる小中連携のあり方について企画・運営する。	生徒指導主任
道徳教育部会	小中一貫 9 年間を見通した，「道徳教育」のカリキュラムづくりを推進する。	道徳推進教師 道徳主任
人権教育部会	小中一貫 9 年間を見通した，「人権教育」のカリキュラムづくりを推進する。	人権教育主任
総合学習部会	小中一貫 9 年間を見通した，「総合的な学習の時間」のカリキュラムづくりを推進する。	総合学習担当
読み優先の漢字学習部会	小中一貫 9 年間を見通した，「読み優先の漢字学習」のカリキュラムづくりを推進する。	研究主任（国語科 担当）
児童会・生徒会部会	小学生と中学生の交流に関わる行事を企画・運営する。	児童会担当 生徒会担当
特別支援教育部会	個別の指導計画に基づく授業の在り方や特別に支援を要する児童生徒の情報を密に交換する。	総合育成支援 教育主任
補導部会	補導問題に関する情報交換及び，地域パトロール（お祭り等）の企画・運営を行う。	補導担当
学校運営協議会	学校の自己評価に対して評価を行うとともに，学校運営に積極的にかかわる。	有識者・地域代表 保護者代表

家庭・地域との連携・協力に向けた取組

■情報発信の充実

＊学校だよりや学校ホームページ等の内容の充実を図り，学校教育活動のようすを積極的に発信する。

■地域との連携行事の推進

＊地域の清掃活動や，休業中の夜間パトロール，地域の祭りのパトロールなど，学校・PTA・地域団体が連携した取組を推進していく。

■学校評価活動の有効活用

＊学校評価アンケートに小中共通の項目を設定し，9年間を通じて子ども・保護者・地域の評価の移り変わり分析し，今後の学校教育活動に生かしていく。

本年度重点の取組案

P		D	
↑	重点目標…児童生徒の自己有用感の育成 教科・道徳等の授業交流（案内は小中一貫定例会で連絡） 児童会・生徒会の交流による取組推進（MDR 空缶回収、等） PDCA サイクルのさらなる推進（各会ごとの充実を目指す）	小中一貫定例会 3 校合同夏季研修会計画（読み優先の漢字学習） 小中一貫教育方針の確認 研究主任会 相互の参観案内確認 生徒指導主任会 MDR 活動、児童会・生徒会活動の交流推進	↓
	小中一貫定例会 研究主任会 生徒指導主任会	小中一貫定例会 3 校合同夏季研修会実施（読み優先の漢字学習） 研究主任会 相互の参観実施（中⇒小） 生徒指導主任会 MDR 活動、児童会・生徒会活動の交流	
	A	C	